



報道関係各位

2023年8月10日

PRESS RELEASE

株式会社チャーム・ケア・コーポレーション

京都市立芸術大学とチャーム・ケア・コーポレーションが連携

～ 若いアーティストが社会に羽ばたくためのサポート ～

京都市長表敬訪問を実施

株式会社チャーム・ケア・コーポレーション（本社：大阪府大阪市 / 会代表取締役社長 兼 社長：下村隆彦）および京都市立芸術大学（京都府京都市 / 理事長：赤松玉女）は、連携して若手アーティスト支援に取り組むため、2023年8月9日（水）に協定書を締結しました。

このことを受けて、同日に京都市役所内で市長表敬訪問を実施し、今後連携して行う事業の報告を行いました。

門川市長からは、「下村社長が世のため人のためという思いで介護事業に参入されたこと、入居者の心のケアのためにアートを活用していることに深く感銘を受けた。京都芸大との連携は非常に喜ばしい。」とのお言葉をいただきました。



（写真左から）下村社長、
赤松玉女理事長、門川大作市長

チャーム・ケア・コーポレーションでは、これまでに介護事業者ならではの視点で、若いアーティストへの様々な支援活動「アートギャラリーホーム」を継続的に行い、社会貢献に取り組んでまいりました。

このたび本連携協定に基づき、近畿圏では初となるアーティスト支援活動に着手し「京都烏丸六角アートプロジェクト」を実施いたします。

連携事項

- （1）若手アーティストへの支援・育成に関すること
- （2）京都市立芸術大学のキャンパス移転支援と地域創生に関すること
- （3）アートによる共生社会の実現に関すること

本プロジェクトは、若いアーティストが社会に羽ばたくためのサポートを目的として、現在建設中の介護付有料老人ホーム「チャームプレミア京都烏丸六角」（2024年3月開設予定）において、多くのアーティストを輩出してきた京都市立芸術大学出身の若いアーティスト（在学生を含む）を対象にアート作品を公募します。

また、メインエントランスに展示する立体作品の有償借上げ（1点予定）を毎年実施します。

本取組をきっかけに、チャーム・ケア・コーポレーションと京都市立芸術大学は、産学協同による活動を推進することで、地域活性に寄与し、アートによる共生社会の実現を目指して連携します。



この度の連携について、ホームのご入居者の目と心でアートを楽しんでもらい、併せて若いアーティストの発表の場としたいと望んでいます。



キャンパス移転を控え、大学として社会との関わりをより密にしようとしている今、このような連携プロジェクトを実施できることを大変うれしく存じます。学生たちの作品が、入居者の方々をはじめ、ご家族や職員の皆様の豊かな環境を作り、今回の取組をきっかけとして、アートの裾野が広がることを期待しています。

お問い合わせ

株式会社チャーム・ケア・コーポレーション 東京本社

アートギャラリーホーム実行事務局（担当：小原、菊水）

TEL：03-6419-3360

※参考 チャームプレミア京都烏丸六角

〒604-8134 京都市中京区六角通烏丸東入堂之前町245番1



※本リリースに関する取り組みは、以下のSDGs目標に貢献しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

THIS IS
MEGENAT
2022



目標3 すべての人に健康と福祉を | 満たされるべき基本的人権



目標4 質の高い教育をみんなに | すべての課題解決の為に

当社は、企業理念に則り、事業を通じて「豊かで実りある高齢社会」づくりへの貢献を使命と考えております。
当社は、この使命を基礎として、事業活動を通じてSDGsに関連する取り組みを実施しており、今後もSDGsの目標達成に向けた活動に積極的に取り組んでまいります。

会社概要

名称：株式会社 チャーム・ケア・コーポレーション

所在地：大阪市北区中之島3丁目6番32号 ダイビル本館19階

代表者：代表取締役会長 兼 社長 下村 隆彦

事業内容：「介護付有料老人ホーム」及び「住宅型有料老人ホーム」の運営ほか